

2021年1月26日

未承認新規医薬品・医療機器評価委員会で承認された治療法

当院の未承認新規医薬品・医療機器評価委員会にて、下記の治療法が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることはありません。この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

実施内容	バンコマイシンペースト胸骨刷り込み法
実施責任者	三重大学医学部附属病院 病院長 伊佐地 秀司
対象者	胸骨正中切開手術における塩酸バンコマイシンペースト胸骨刷り込み法
承認日	2021年1月26日
対象期間	承認後から永続的に使用
概要	<p>【目的・意義】</p> <p>心臓手術など、胸骨正中切開アプローチにて手術を施行する際、胸骨断面から感染し、胸骨骨髓炎となる胸骨創部感染は重篤な術後合併症の一つであります。術後胸骨創部感染予防のために、胸骨正中切開後の胸骨断面に、抗生剤である塩酸バンコマイシンを刷り込む方法です。刷り込む際には、塩酸バンコマイシンを少量の生理食塩水に加えペースト状にします。</p> <p>【想定される不利益と対策】</p> <p>現在、経静脈投与として使用している抗生剤である塩酸バンコマイシンの局所投与であり、有害事象の報告は現時点ではありませんが、薬剤アレルギー症状出現の可能性はあります。本剤治療による副作用などの健康被害が生じた場合は、保険診療範囲内で適切な診療と治療を行います。</p>
お問い合わせ先	三重大学医学部附属病院 総務課 総務係 代表 059-232-1111（内線 6293）

以上